



【報道関係各位】

2017年9月1日

Tranzax 株式会社

## Tranzax、Densai サービス、 情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) 認証を取得 ～Densai サービスは電子債権記録機関として初の認証～

国から指定を受けた電子債権記録機関<sup>※1</sup>である、Tranzax株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:小倉 隆志)と100%出資子会社の株式会社Densaiサービス(本社:東京都港区、代表取締役社長:小倉 隆志)は、情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS)に関する国際認証規格である ISO27001の認証を7月30日付で取得いたしました。株式会社Densaiサービスは電子債権記録機関としては初の認証取得<sup>※2</sup>となります。

※1 国から指定を受けた電子債権記録機関は国内5社。

※2 JIPDEC公開情報からの調査による。

電子記録債権を活用した当社のソリューションである「サプライチェーン・ファイナンス」<sup>※3</sup>や「PO (Purchase Order)ファイナンス」<sup>※4</sup>を扱う電子債権記録機関としての特性上、これまでもお客様の重要な情報管理を徹底してまいりましたが、今回の認証取得により、弊社の情報セキュリティにおける管理体制が国際認証規格に適合したものと認められたこととなります。

当社は、今後もFinTechの先端企業として新たな金融サービスを実現し、守り一辺倒だった「ファイナンスを、チャンスに」変えることができる、日本の金融インフラの一翼を担ってまいります。

※3 納入企業(債権者)が発注企業(債務者)に対してもっている売掛債権などの金銭債権を電子記録債権化したうえで、一括して特別目的会社(SPC)にて低金利で買取るファクタリングサービスです。発注企業がサプライチェーン・ファイナンスを導入すれば、納入企業は申し込み後2日で電子記録債権を低金利で現金化できます。さらに、銀行の短期プライムレート(1.475%)より低い金利でのファクタリングが簡便に可能となります。

※4 受注を電子記録債権化することで、従来は困難だった受注時点からの債権担保融資を可能にすることができる世界初の仕組みです。



#### 【認証概要】

認証規格	ISO/IEC 27001:2013 / JIS Q 27001:2014
認証登録番号	IS 670175
所在地	東京都港区虎ノ門1-12-9 スズエ・アンド・スズエビル6階
認証登録範囲	本社における電子記録債権を活用したFinTechソリューション
審査および登録機関	BSIグループジャパン株式会社

#### ■Tranzax 株式会社について

Tranzax 株式会社は、日本の活力を金融面で支えることをめざし、資産(Asset)中心の守りの金融から、企業活動と商流を裏付けとする攻めの金融(トランザクション・ファイナンス)へのシフトのために、利用者の利便性が高く、革新的なサービスを提供してまいります。

会社名	: Tranzax 株式会社(旧社名:株式会社日本電子記録債権研究所)
設立	: 2009年7月7日
資本金	: 1,524,225,000円 / 資本準備金 1,056,050,000円
代表者	: 代表取締役社長 小倉 隆志
所在地	: 東京都港区虎ノ門1-12-9 スズエ・アンド・スズエビル6階
グループ会社	: 株式会社 Densai サービス 資本金 900,050,000円 資本準備金 400,000,000円 100%子会社 国による指定を受けた電子債権記録機関
ホームページ	: <a href="http://www.tranzax.co.jp">http://www.tranzax.co.jp</a>

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

Tranzax 株式会社 総合企画部 武井 恭子 03-5510-8077  
東京都港区虎ノ門1-12-9 スズエ・アンド・スズエビル6階  
HP お問い合わせ画面 <http://www.tranzax.co.jp/contact.php>